


塾が留守だったから

成年向






はい、どなた？




あら、今日は塾休みにした
って、姉さん出掛けたけど
聞いてない？

どうしようね
とりあえずあがって
待ってもらおうかしら？




あ、すいません
あの…センセイは




休みの日にまで
嬉々として塾通いなんて
凄いわねえ


おばさんなんて
ゴロゴロしすぎちゃうから
いまから動かしてたところで
こんなカッコでごめんね




そんなに勉強に夢中に
させるなんて昔から
教えるの上手いのよね




それともやっぱり姉さんの
身体目当てだったりするの？



たしかにセンセイは
とても美人だし
それだけでも
がんばれちゃいますけど



出来たときとても
喜んでくれて
その優しい笑顔が
あの…好きで



へえ、それはそれは
随分な惚気で

そんな

まあ、あの大きなニンジン
鼻先にぶら下げられたら
夢中にもなっちゃうわよね



一緒に勉強してる間中
鼻っ面に生直で姉さんのを
押し付けられながら
過ごすなんて想像したら



なんの匂いの
話ですか



日頃ちよつとムラつとした時に
立ち込めてくる匂いだけで
私なら意識が飛びそうだけど



姉さんのふたなりおちんぼが
欲情したときに放つ
顔にまわりついて
鼻を太い匂いの塊で強引に
犯してくるような
甘く生臭いフェロモンよ

ふた…?
なんて?



あ、いけない
妄想したらムラムラきて
亀頭がでてきちゃった



え？え？お姉さん
おとこのひとなんですか？
はみ出してます？



なんだい、ベタ惚れの
姉さんのこと何も
知らないのかい？

会ったばかりだけど
少年を応援して
やりたくなかったしさ

反射的に拒絶される
なんてことになって
傷つく姉さんを
みたくないから

妹の私がひとりはだ
ぬいでやるよ



ちよ、待ってくださ
いきなりこんな



日に何度も
いじり慣れてる
おちんぼだろ？



肉感ももっと
あるからね
そのくちに入り
きるかしら

さっきも触れたけど
姉さんのおせかえる
フェロモンは
こんなもんじゃないよ



いいわ、喉を拡げて
奥まで迎え入れようと
しながら

舌をなまめかしく
全体に這わせるように
動かせてるじゃない

たっぷり濃い
いくわよ





だいじょうぶよ
わたしのくらいなら
なんとかなるから

ただ姉さんの
わたしもたじろぐ
くらいあるから



わかってもらえた
かしら

なら、このあとは
わかるわよね



慣れてこッ





このまま私がうえにいると
姉さんとの前にこわれるまで
してしまいそうだから



きみがうえになって。
それも姉さんを
受け止める練習だと
おもって



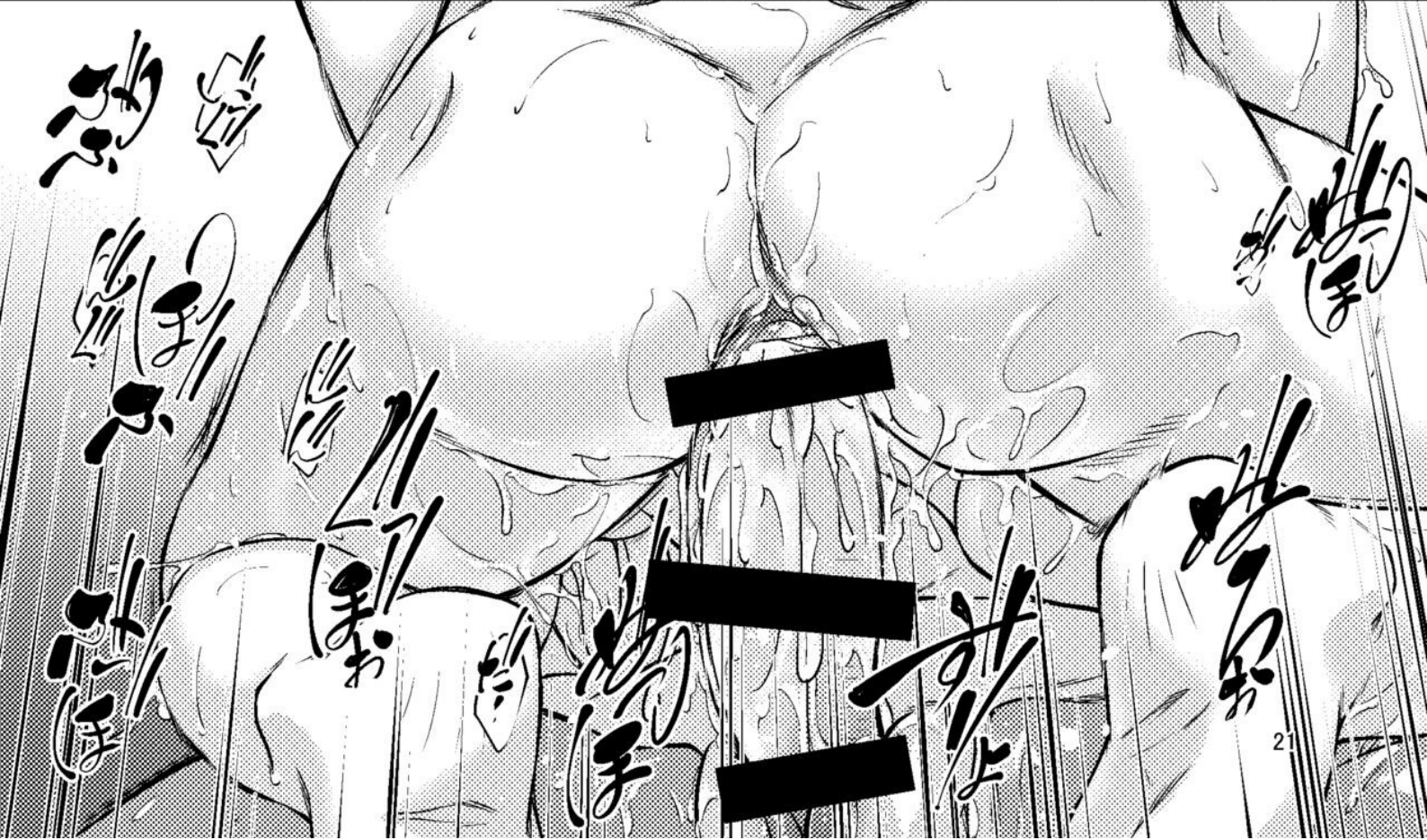
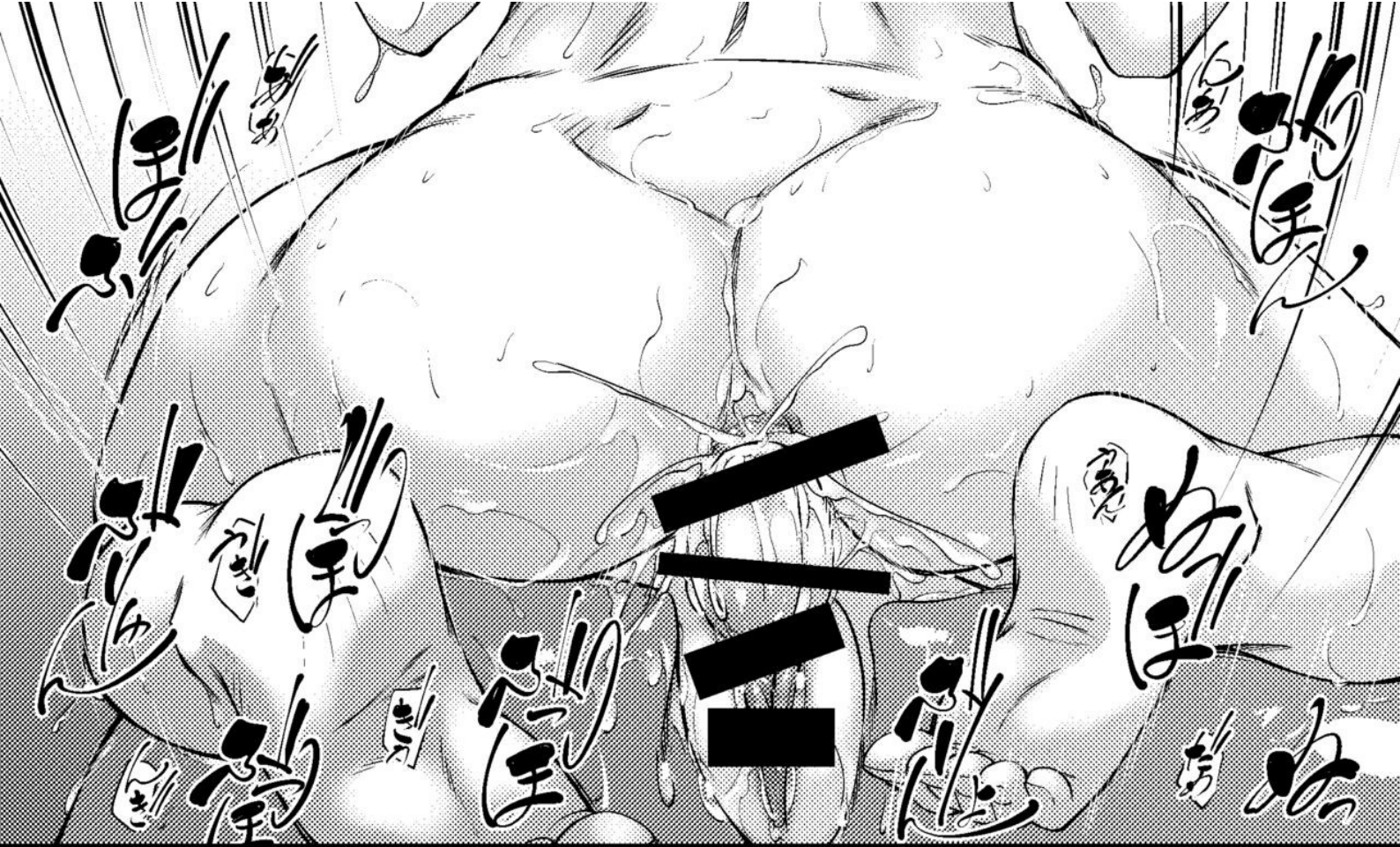
身体の先まで
しびれて
あたまが

こ、こんな
うごかせ…

勉強に来てるのに
あたまがおかしく
なっちゃいます











これでいつ姉さんと
添い遂げることになっても
心置きなくいられるわ



